

P. Tomishige KUMAMOTO JAPAN



シンポジウム

入場無料

富重写真所

温故創新

歴史価値の継承と未来価値の創造

平成 25 年 11 月 16 日

土曜日 午後 2 時より午後 4 時 30 分

(開場：午後 1 時 30 分)

熊本学園大学 14 号館
高橋守雄記念ホール

KUMAMOTO GAKUEN UNIVERSITY INSTITUTE OF ECONOMICS AND BUSINESS
熊本学園大学附属 産業経営研究所

主催：熊本学園大学附属産業経営研究所 共催：熊本大学五高記念館

協賛：(株) 肥後銀行、(株) 熊本放送、(株) 古荘本店

後援：熊本県、熊本市、熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊本経済同友会、NHK熊本放送局

熊本日日新聞、熊本ルネッサンス県民運動本部、肥後考古学会、五高記念館友の会、熊本まちなみトラスト

【問合せ先】熊本学園大学学術文化課 電話 096-364-5161 (代表) 担当：川邊・清永

熊本の近代化を見つめ画像記録として写し撮ってきた証人がいます。

熊本市中央区新町の富重写真所です。

初代・富重利平によって慶応二年に開業されたこの写真所は

現在まで四代・百四十七年にわたってその歴史を守ってきています。

原板・オリジナルプリント・機材・スタジオなど現存する資料のほとんどが

写真史の分野において最大級の価値を有しています。

これらがまとまって引き継がれているという奇跡には驚きを禁じえません。

富重写真所は世界的水準での文化財と言うべきものです。

世界に誇るべき熊本の至宝・富重写真所の存在意義を知っていただき、

未来へ活かしたいと考え、シンポジウムを企画しました。

多くみなさまのご来場をお待ちしています。

シンポジウム パネリスト

金子 隆一 (東京都写真美術館 専門調査員)

坂本 純 (熊本市観光文化交流局 局長)

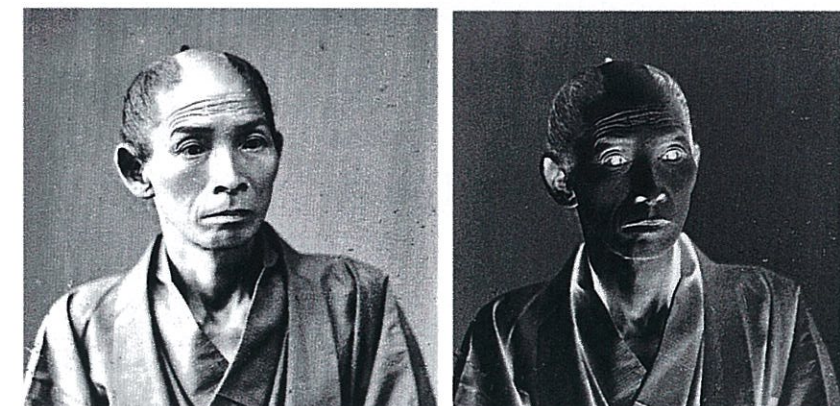
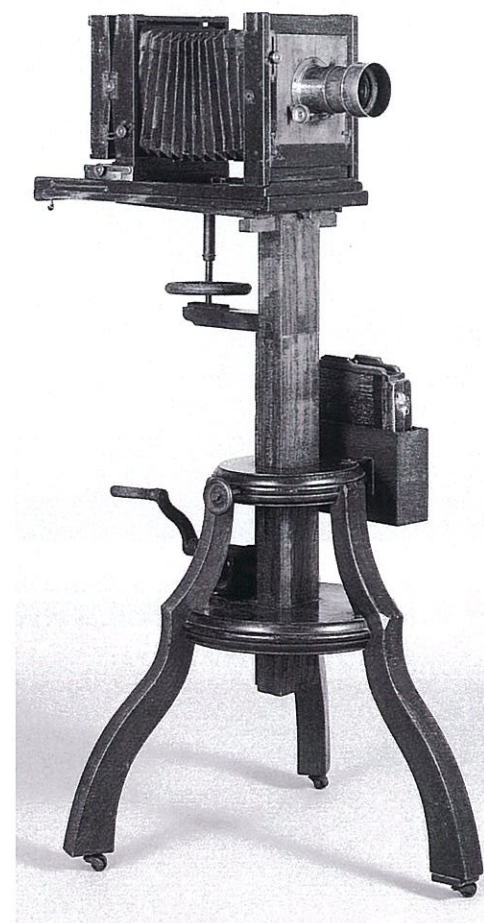
桜井 武 (熊本市現代美術館 館長)

高橋 則英 (日本大学芸術学部写真学科 教授)

富士川一裕 (熊本まちなみトラスト 事務局長)

コーディネーター

工藤栄一郎 (熊本学園大学商学部 教授)



■事前申し込みは不要です。

■できるだけ公共交通機関をご利用ください。

最寄バス停：学園大前 (徒歩 1 分)

大江渡鹿 (徒歩 5 分)

最寄駅：JR 水前寺駅 (徒歩 10 分)

写真：富重写真所蔵

